

Navilas®577sナビゲーションレーザシステムの新機能

ノンコンタクトワイドフィールド対物レンズ Non-contact widefield objective

Navilas®577sナビゲーションレーザシステムは、後極部から周辺部までコンタクトレンズを使用しない治療を提供する唯一のレーザシステムです。

最周辺部治療への新しい手法

拡大率は2.2倍で、網膜周辺部の詳細像を提供します。

また虹彩を起点とする113°の静的視野（FOV）によって、網膜鋸状縁にいたる最周辺部までの観察・治療が可能となります。

より安楽な治療環境の提案

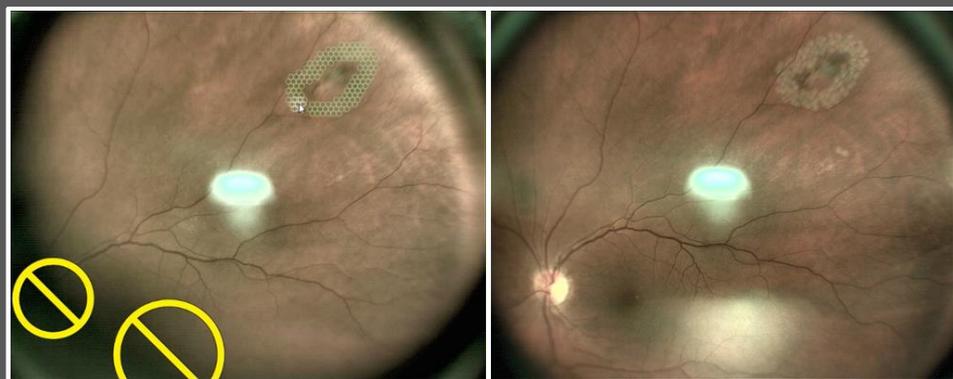
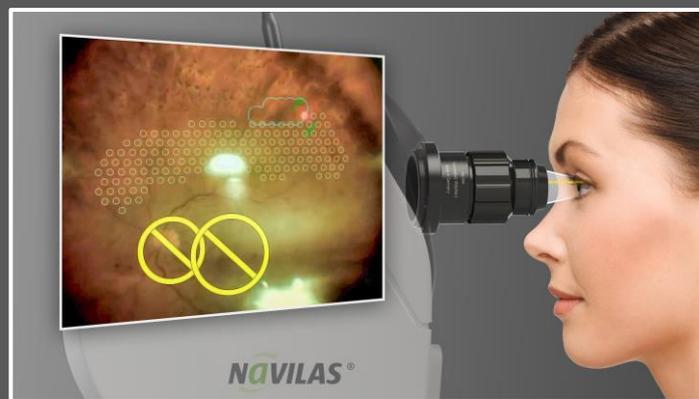
従来のレーザ用コンタクトレンズは不要となり、患者は治療中リラックスでき瞬きをすることもできます。

臨床現場の意見によって開発

本レンズは、Eric Souied 教授（CHI de Créteil、フランス）のチームメンバーであるA. Pedinielli先生 および F. Amoroso 先生の監修によって開発されました。

『我々は、このノンコンタクトワイドフィールド対物レンズを用いたより多くの臨床例が報告されることを楽しみにしています。このデバイスが、患者にとってほぼストレスのないPRP治療の将来に向けた重要な一歩になると確信しています。』

Alexandre Pedinielli先生（フランス）



出典：Dr. Venera Shaimova, MD, PhD, Chief Physician, Center Zreniya Eye Clinic, Chelyabinsk, Russia



Watch treatment video